

東日本大震災における仙台市東部地区の農業等被災状況

1. 農地（田・畑）等

仙台東部地域の耕地面積約2,300ha（水田：2,100ha、畑：200ha）のうち、今回の津波により被災した面積は1,800ha（水田1,600ha、畑200ha）であり、耕地面積全体の約78%にあたる。

また、市内全域の耕地面積5,670haから見ても、約30%に相当する。

※出典（市内全域の耕地面積）… 2005年農林業センサス

2. 農業用機械施設

(1) トラクター、田植機等

約2,400台が津波により流失・破損

(2) パイプハウス、温室

約100,000㎡が津波により流失・破損

3. 共同利用施設

津波による浸水、建物の損壊、流失

- ・JA 仙台七郷カントリーエレベーター
- ・JA 仙台七郷大豆センター

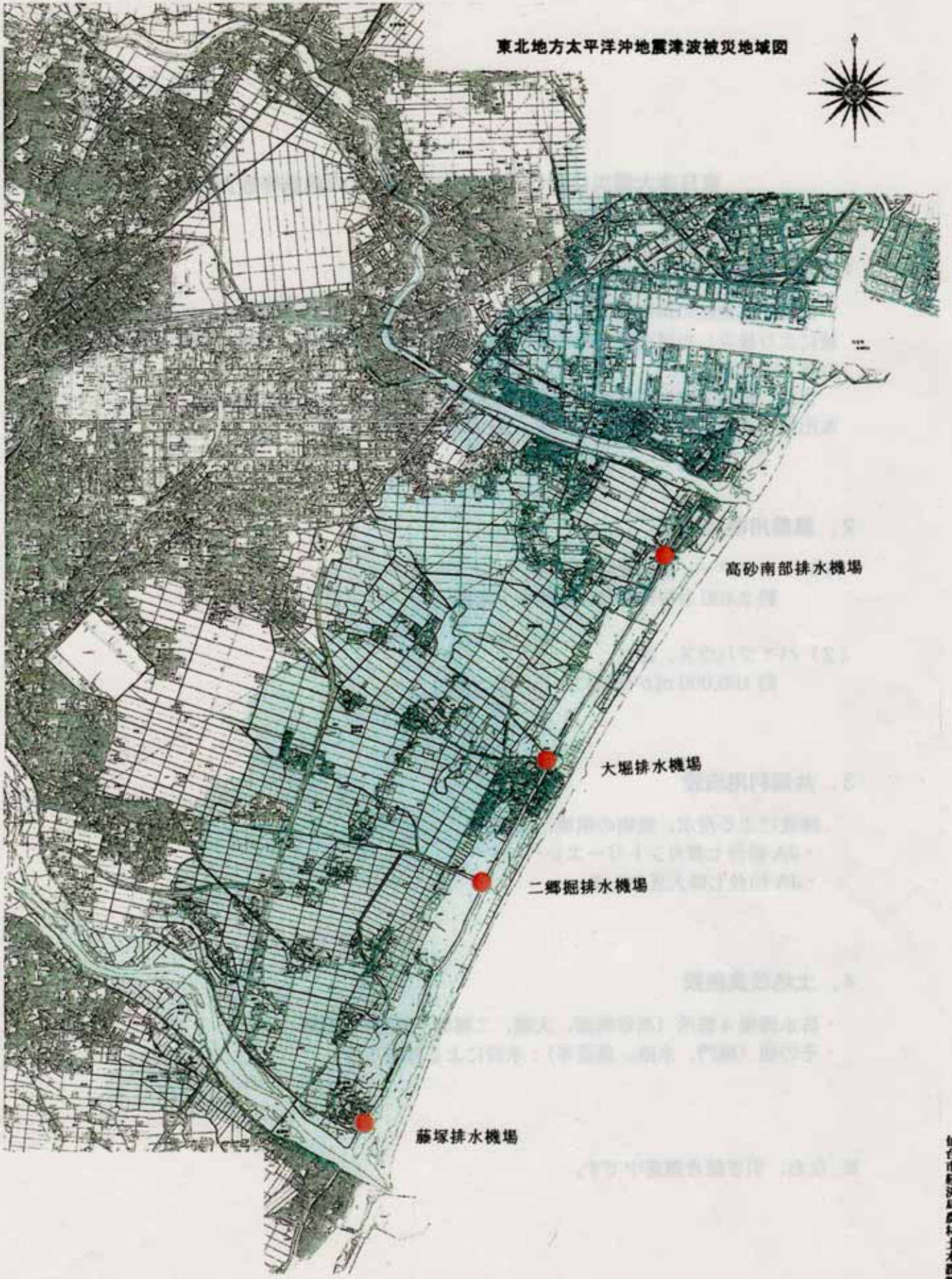
4. 土地改良施設

- ・排水機場4箇所（高砂南部、大堀、二郷堀、藤塚）：壊滅
- ・その他（樋門、水路、農道等）：水没による機能不全

※ なお、引き続き調査中です。

平成二十三年三月二三日

東北地方太平洋沖地震津波被災地域図



高砂南部排水機場

大堀排水機場

二郷掘排水機場

藤塚排水機場

此圖は、国土院調査院の調査に基づき、平成二十三年三月二三日の被災状況を反映したものである。詳細は、国土院調査院の調査報告書等を参照されたい。



仙台市経済局農林土木課整備係